

第 8 8 回型技術セミナー

多様化するものづくりの現状と将来

- ◆ 開催日時：2008年12月4日(木) 10:00 ~ 16:40
- ◆ 開催場所：慶應義塾大学 三田キャンパス 東館8階ホール
〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45
キャンパス案内 <http://www.keio.ac.jp/access.html>
- ◆ 主催：型技術協会（企画：金型多軸加工研究委員会）
- ◆ 趣旨：この数年金型を含むものづくり、特に部品等の加工技術が大きく変わろうとしています。そのきっかけは、ロボットと同様の加工手法で自由自在に加工軸、加工ワークを移動、回転させ部品加工ができる多軸加工機の出現です。
多軸加工機は、多軸加工が必要な航空宇宙機器の部位加工を主に成長してきました。金型加工の分野では、15年程前から製品の無理抜きができるゴム金型の加工に多く使われていましたが、金型加工の人件費削減、工具使用量の低減、更には、磨き工程の削減などの可能性を探るために、最近では、鍛造、鋳造金型などの加工にも使われるようになってきました。
型技術協会では、多軸加工の特徴を生かした金型を含むものづくりの現状と問題点を探るため、「多様化するものづくりの現状と将来」と題して型技術セミナーを下記の日程で開催することとなりました。多くの方が参加されることを期待しております。

◆ 講演者（講演順）

- 10:00~10:10 開会挨拶 司会：東京工科大学 福井 雅彦 氏
- 10:10~11:10 「多軸制御加工の現状と今後」 東京農工大学 堤 正臣 氏
- 11:10~12:00 「多軸制御複合旋盤を用いた熱間鍛造型の連続無人加工事例紹介」
日産自動車(株) 清水 基男 氏
- 12:00~13:00 休憩
- 13:00~13:50 「多軸加工を用いたゴム金型の加工（多軸加工用加工ソフトウェアについて）」
(有)石井鉄工所 石井 克彦 氏
- 13:50~14:50 「間違いだらけの五軸加工及びこれからの五軸機利用方」
(有)根本機械製作所 根本 清一 氏
- 14:50~15:00 休憩
- 15:00~15:50 「多軸加工を用いた航空機、タービン、半導体業界の部品加工事例紹介」
(株)ウラノ 田沼 卓 氏
- 15:50~16:40 「多軸・複合加工をサポートする CNC 機能と、IT 技術との融合」
安川シーメンス NC(株) 紙谷 健生 氏

◆参加費 : 会 員 20,000 円 (型技術協会 正・法人会員) 1,000 円 (型技術協会 学生会員)
一 般 30,000 円 ※いずれもテキスト1冊を含む

◆募集人数 : 80名

◆申込締切 : 2008年11月26日 (水)

◆申込方法 : ホームページよりオンライン申込 (<http://www.jsdmt.jp/>)

お申込の際は、代金の振込方法を記入し、振込日をご記入下さい。当日現金払いは避け、
できるだけ銀行または郵便振替にてご入金下さい。

振込銀行 三井住友銀行 三田通支店 普通預金 No. 7813068 型技術協会

郵便振替 No. 00160 - 1 - 35639

※ 振込手数料は各自でご負担願います。

◆申込先 : 型技術協会

〒231-0011 横浜市中区太田町6-79 マスミューチュアル生命横浜ビル201号室

電話 : 045-224-6081 FAX : 045-224-6082

Eメール : info@jsdmt.jp

◆ご注意 : 1) 参加決定者には参加券と請求書をお送り致します。当日参加券と引換にテキストを
お渡し致しますのでご持参下さい。
2) 参加費納入後は取消の申出がありましても参加費は返金致しませんのでご了承下さい。
その場合テキストはお送り致します。